

先輩からのメッセージ
昨年高校を卒業し公務員1年目



紀央館高校 事務職員

山本 琉斗さん

YAMAMOTO RYUTO

努力は今後仕事を始めても武器になる

オンとオフのメリハリをつけて受験勉強をした

進路について悩んでいるとき、高校の先生から『学校の先生とか向いているんじゃない?』と助言されたことがきっかけで、真剣に進路について考えるようになりました。色々悩みましたが、進学はせず高卒で就職すると決めました。先生のアドバイスもあって学校で働きたいという気持ちが強くなり、公務員である学校事務を目指すようになりました。

高校3年生の六月まで部活動に励んでいたのですが、引退してから公務員試験までの約二ヶ月間、必死で勉強に取り組みました。学校事務の他、役場、警察官、病院事務を併願受験すると決めたので、勉強方法は工夫しました。まず、夏休み中は平日朝九時から夕方五時まで学校へ行き、午前中に数学など思考を要する問題を解き、午後からは暗記科目を中心に勉強しました。自分が通っていた高校でも、紀央館高校と同じように外部から講師の先生が定期的に来校してくださり、公務員講座を実施してくれていたため、参加して受験対策をしました。

受験勉強中はつらくなることも度々ありましたが、学校にいる時間はしっかり勉強しようとオンとオフのメリハリをつけ、もし落ちてしま

ったらまた来年こんなしんどい勉強をしないといけないから絶対に現役合格するぞ!と自分自身を奮い立たせて努力しました。

受験が終わるまで、勉強はしんどい、つらいと思うこともありましたが、終わってみて今、思うことは

「努力(勉強)は今後仕事を始めても武器になっている」ということです。この一年間公務員として働いてみて、受験勉強をたくさんしてきた事が役に立っていると実感しています。働き始めると、受験勉強を始めた頃と同じで、分からないことや不安な事がたくさんありました。しかし、たくさん勉強して合格したという成功体験が、仕事でも頑張れる原動力となっています。

これから進路選択をする 在校生にメッセージ

公務員を目指そうと少しでも考えているなら、毎月実施されている公務員講座に参加し、無料模試も積極的に受験するなどして、自分を知ることの大切だと思います。

公務員だけではなく、一般企業への就職にしても、目標に向かって努力していれば、周りには応援してくれたり、協力してくれたりする人がたくさんいると思うので、そのような人たちの力を借りながら頑張ってください。